

公園愛護会活動の断捨離



現状維持が苦しくなってきたら



野七里第三公園
2016年の花壇



2021年アジサイ植栽後の花壇
(2019年に植え替え)



3年ほど前から公園愛護会さんから、会員の高齢化で活動を続けていくのが難しいとの相談を受けることが増えてきました。お話を伺うと「週に1回活動している」「当番制で1人ずつ活動している」「大きな花壇を作っている」など、活発な活動を続けてこられた公園愛護会さんが、継続が困難と考えるケースが多いようです。

公園愛護会活動は、皆さんの善意に支えられているボランティア活動です。体調を崩したり、負担に感じても続けていくのではなく、たまに外に出て運動がてら皆で楽しく続けられる活動であると考えます。草刈りをしないとダメ、花壇を作らないとダメ、絶対に月1回活動しないとダメ～などの決まりはありません。

もし公園愛護会の皆さんが、今まで行ってきた活動が苦しくなってきたと感じたら、活動をすべてやめてしまう前に、思い切って「活動の断捨離」を試みてほしいと思います。

(「断捨離とは、物事を手放すことで身軽で快適になること」と解釈されます)

- 実例：○多年草や一年草を植え替えていた大きな花壇 ⇒ 土木事務所と協働でアジサイの植栽へ変更
○週1回交代制で一人で活動 ⇒ 月1回会員全員での活動へ変更
○自治会5班全員で毎月1回活動 ⇒ 猛暑・厳寒時期などは休んで5班の交代制にすると、
会員は年12回活動からほぼ年1回に減少

公園から、手入れや見守っている目がなくなり荒れた状態になると、犯罪の元になったり、住環境が悪くなるのが考えられます。皆さんが公園に出かけてくださることが、それを防ぐことになります。たとえば台風、暴風が過ぎ去った後にいち早く皆さんから倒木などのお知らせをいただくことで、二次災害を防ぐことができます。

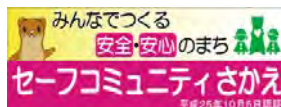
無理せず、皆で楽しく、明るく住みやすい町にするために、それぞれの公園愛護会さんに合わせた活動を考えてみてください。

土木事務所にご相談ください。最善策を一緒に考えましょう。

※ 花壇の撤去（すぐにできないものもあります）、低木の植栽などは土木事務所ですることができます。



公園愛護会と栄土木の活動の紹介



桂台小学校1年生の桂山公園樹名板付け

2021.10.25

桂台小学校の1年生の児童たちは、湘南桂台自治会、桂山公園愛護会、湘南桂台みどりの会の皆さんと一緒に、桂山公園で樹木に樹名板をつけました。

新型コロナウイルス感染予防で2年ぶりの実施となりましたが、地域の方が大勢お手伝いに来てくださり、樹木と一緒に探して樹名板を付け、その後皆でごみ拾いをしました。

これからも樹木を大切に公園でいっぱい遊んでください。



本郷台小学校2年2組 & 笠間町公園愛護会交流

2021.11.11

本郷台小学校2年2組の児童たちは、笠間町公園で愛護会の皆さんと一緒に花壇にチューリップの球根を植えて、その後は落ち葉をはき集めました。

児童の皆さんは、愛護会長さんのお話からお家でもお掃除を手伝う「2-2おうちあいごかい」を作り、さらに人にやさしくという思いから「2-2スーパーあいごかい」を作ったそうです。



小菅ヶ谷小学校1年生 & 本郷台三丁目公園愛護会交流

2021.11.17

小菅ヶ谷小学校1年生3クラスの児童たちは、本郷台三丁目公園で愛護会の皆さんと一緒に花壇に花苗を植えました。植え方を指導されながら、児童たちはピオラなど一人1株ずつ持って、順番に植えていき、大きな花壇が花でいっぱいになりました。

愛護会の皆さんからは、家の人に公園に花を植えたよと話して、一緒に見に来てください、というお話がありました。



本郷台小学校3年1組 & 本郷台駅前公園愛護会交流

2021.11.18

本郷台小学校3年1組の児童たちは、授業で「花」について学んでいて、本郷台駅前公園の花壇がいつもきれいに咲いていることに注目したそうです。

公園愛護会が活動していることを看板で知り、活動している皆さんにインタビューをしたいと公園を訪ねてきました。

たくさんの質問が出ましたが、「なぜ花を植えているのか？」という質問に対しての愛護会さんの「町を明るくしたいから」という答えに、児童たちも共感を覚えたということでした。



笠間小個別支援学級 & 笠間三丁目公園愛護会交流

2021.12.1

笠間小学校個別支援学級は、笠間三丁目公園で公園愛護会の皆さんと一緒に花壇に花苗を植えました。昨年に引き続き2度目で、事前に公園愛護会の皆さんが花壇の土をきれいに耕しておいたところに、一人1株ずつ丁寧に植えました。交代で何回も植えて、花壇いっぱい花苗が並びました。「なかまかだん」と名付けて看板も立てました。

また来年も一緒に作りましょう！



令和3年度公園愛護会個人表彰

2021.12.2

毎年横浜市として公園愛護会の会長職を10年間務めていただいた方を表彰しています。

今年度は、鍛冶ヶ谷第二公園愛護会の中田会長が受賞されました。

新型コロナウイルス感染拡大予防のために横浜市合同の表彰式は中止となりましたが、栄区役所にて区長より表彰状と記念品が授与されました。



【栄土木事務所からのお知らせ】

残念ながら新型コロナウイルス感染拡大が、なかなか終息されない状況の中、日常的な公園愛護会活動につきましては、マスクの着用、3密を避ける、手洗いの励行など、新型コロナウイルス感染拡大予防に努めての活動をお願いいたします。



● 栄土木事務所のホームページで公園や愛護会活動を紹介しています。公園で季節ごとに咲く花や、公園から見える富士山などの写真も掲載していきますので、写真をお持ちの方はご連絡ください。またご連絡いただければ撮影に向かいますので、「今〇〇がきれいに咲いている」などの情報提供をお願いします。



〒247-0007 栄区小菅ヶ谷1-6-1
栄土木事務所 下水道・公園係
公園愛護会等コーディネーター 五十嵐
TEL 895-1411 FAX 895-1421
メール sa-aigokai@city.yokohama.jp